

絆～Kizuna～

西東京市立ひばりが丘中学校

第3学年通信

令和2年10月26日

第16号

ス々の再会

10月9日（金）の5、6校時に離任式が行われました。雨天のため、当初は放送による実施を予定していましたが、やはり離任された先生方に直接お会いする機会を作りたいということで、急きょ、2年生の部、3年生の部と分けて体育館で実施しました。3年生の部では、校長先生、望月先生、南先生からのご挨拶をいただき、また、代表生徒による感謝の言葉と花束贈呈も行われました。また、元女子バレーボール部顧問の板橋先生は2年生の部でご挨拶をいただいたので、女子バレー部員は2年生の部にも参加し、代表生徒として感謝の言葉を述べました。短時間でしたが、きっと離任された先生方は君たちの成長に目を見張ったことと思います。3年生は式の間、終始立派な姿で臨み、感謝の気持ちを十分に態度で示してくれたと思います。また、今回の離任式のために臨時で復活した吹奏楽部のみなさんもお疲れ様でした。



これぞひばりの最上級生！

先週の土曜日の午後に、運動会の予行が行われました。実は全校生徒が一堂に会するのは6月9日の全校朝礼以来でした。今回の予行は水曜日の本番を見据え、開閉会式、ひばりラン、準備運動と各学年の全員リレーの入退場の確認を行いました。ほとんどすべてを3年生の実行委員が計画し、全体の指揮も実行委員で行いました。まず目を見張るのは、その実行委員の統率力の高さでした。もちろん毎日遅くまで残り、時間をかけて十分に練ったからこそできたのだと思いますが、1、2年生に対してもわかりやすく堂々と指示を出し、同時に全校生徒のモチベーションを高めるための工夫も見られました。そして実行委員だけではなく、ひばりランの見本を3年生全体で見せる際には、学年全員で気迫のこもった大きな声を出し、実行委員が呼びかければ大きな声で全体が返事をする、そして下級生が活躍する場面では自然と温かい拍手が起きるなど、「これぞ最上級生」と思わせてくれる学年の団結力とリーダーシップを見せてくれました。何よりもうれしく思ったのは、責任を背負い全力で頑張っている実行委員の姿と、その仲間の頑張りに全力で応えようとしているみんなの姿でした。明後日はいよいよ本番です。悔いを残さぬよう精一杯楽しみましょう。

